

救護施設に関し京都市への要望提出求める請願・幼児教育振興助成の請願 沖縄の民意を尊重し辺野古の新基地建設を強行しないことを求める意見書 混乱を招く来年10月からの消費税増税の中止を求める意見書

可決！

豊かな放課後へ 第2学童増築を予算化

入所児童の増加により、現在、第2留守家庭児童会では学校校舎3階の多目的室、第4留守家庭児童会では体育館の卓球室が学童保育の部屋として利用されています。この間、議員団は視察訪問と議会での質問を繰り返して行ってきました。

12月議会で第2留守家庭児童会の現施設の東側に1クラス分（40名）が2019年度末までに増築する予算がつきました。



第2留守家庭児童会改修予定場所↑

さらに第4児童会では、現施設横に3クラス分が2020年度開所を目指しての増築計画が明らかになりました。

12月向日市議会が18日閉会し、人事案件2件、一般会計5,348万7千円の補正予算の主な中身は、民間事業者（サニリージ運営の物集女福祉会）が寺戸町東田中瀬に100人定員の保育所整備補助金・台風21号により倒壊した被災パイプハウスの補助金・2向・5向小の小体育室の空調設備・学校ブロック塀の安全対策費などでした。また継続して行う事業として新庁舎整備事業に23億円・第2留守家庭児童会の

増築事業費が債務負担行為として計上されました。これらについては党議員団も要望し続けていたものです。なお民間事業者保育所整備については待機児童の解消となるものですが、地域周辺住民への説明会及び安全に保育できる保育環境にすることなど要望・意見を述べ賛成しました。また請願3件、意見書5件についても党は全て賛成しました。消費税増税中止の意見書に自民・公明が反対しました。

12月議会を終えて

保育所のよりよい環境づくりを求める請願

自民・公明などが反対し否決！

「向日市保育をよりよくする会」の3,654人の署名が寄せられた請願は可否同数になり議長採決で否決されました。自民・公明などは理由を述べず反対しました。

この請願は「①各地域の拠点となっている既存の公立保育所を維持してくださる②待機児童を解消し安心して保育環境を整備してくださる③育児休暇中の保育年齢の拡大に引き続き取り組んでください」という子育て世代の当たり前の願いです。日本共産党

「向日市保育をよりよくする会」の皆さんなどが子育てしやすい保育環境を望まれ、賛成し、請願要求実現に力を注いでいきます。



試食会で提供された給食↑

「向日市のよりよい中学校給食を実現する会」から出された請願が2015年3月議会で全会一致で可決、中学校給食実現への大きな力になりました。

いよいよ1月21日から始まりますが中学校にはリフト等が設置されておらず3・4階のそれぞれの教室まで生徒が階段で食缶を持ち上げなければなりません。

共産党議員団は生徒の負担軽減のためリフト等の設置をするよう求めています。

中学校給食 3学期からスタート！

日本共産党向日市議会議員団



北林 しげお

ときわ ゆかり

松山 幸次

よねしげ 健男

山田 ちえ子

たんの 直次

今年もよろしくお願ひします

京都市に救護施設の説明を求める意見書

全会一致可決

『永井議長』が京都市に要請

12月11日の厚生常任委員会には30人を超える傍聴者が出席し「救護施設に関し京都市への要望提出を求める請願」が採択。18日の本会議では請願採択とともに、「京都市に救護施設について説明を求める意見書」が全会一致可決された。その内容は①住民の理解が得られるまでは着工しない。②住民の理解が得られない場合には、建設予定地の変更もふくめ計画を見直すことです。

永井照人議長は12月27日意見書可決をうけ、向日市議会を代表し京都市に要請を行いました。

向日町駅東口開発の支出を明らかに

12月議会では市は現在進めている、向日町駅東口開設事業について今年度内に事業費を含めた大枠を決定すると回答しました。また、都市計画道路向日町上鳥羽線について京都市が本年度から測量する事が明らかになりました。党議員団は、新たな市民負担が増えないかなど、引き続き情報の速やかな全面公開を求めました。

12月23日にまちづくり協議会と日本電産(株)による説明会が開催され、計画素案として80mの第2本社社屋や50mの研究棟をはじめとした、4棟の建屋の建設及び寺戸川の付け替え、緑地公園や区画道路などの配置が明らかにされました。

説明会には100人を超える参加者が集まり、住環境や治水対策について疑問が続出しました。

コミバス運行開始へ、阪急バス・運輸局と協議

コミバスの早期運行が強く望まれる中、都タクシー(株)がコミバス北ルート受託を決定し、ジャンボタクシーにより運行されることが明らかになっています。

コミバス南ルートについては、阪急バスや運輸局との協議に基づき、現在運行中の阪急バス77・78系統の朝夕と土曜・日曜の便を残し、平日昼間の時間帯についてはコミバスルートで走行するという「バス再編案」について、阪急バスとの協議が整い次第、市地域公共交通会議にはかられ決定されます。

消費税10%への引き上げ止めよ

【質問】低所得者ほど負担の重い最悪の不公平税制が消費税。10%に上げれば格差はさらに広がる。日本国憲法が求める税制は、能力に応じて税を負担する応能負担の税制。収入の少ない人ほど負担が重くなる逆進性をもち、生計費にかかる消費税は応能負担原則からみて「失格」の税制。しかも、消費税は中小業者にとって価格転嫁が困難な営業破壊税。実質消費支出(2人以上世帯)は増税前の1年間と比べ年間20万円も減っており、労働者全体(パートを含む)の実質賃金は大きく減少し、所得が最も少ない10%の層の実質賃金は下がり続け貧困と格差は広がり、増税する環境にはない。「複数税率」の導入は混乱をまねくのは必死であり、そのもとでインボイス制度が導入されれば、5百万もの免税業者(年間売り上げ1千万円以下)が取引を断られる恐れがある。市民の暮らしと営業を守るため、消費税10%への増税を止めよと国に強く働きかけることを問う。



【答弁】増税は法律で決まったことであり、国に働きかけるつもりはない。

阪急西向日駅／歩道整備の見通しつく

改修予定の西向日駅西口前



市は阪急電鉄と西向日駅周辺の道路用地などの買収に合意しました。その結果、今年度中の予定として駅東口の公園南側市道6001号線の歩道空間整備(石畳風)。駅西口の土地買収した広場の整備(車の滞留スペース等確保)をします。また市道6004号線は来年度以降において道路拡幅の見通しがついたことを明らかにしています。

2018年 第4回定例会（11月27日～12月18日）		結 果	日本共産党						新政クラブ				公明党			MUKO クラブ			無 会 派	無 会 派	無 会 派
主な議案及び請願、意見書			松 山	常 盤	丹 野	北 林	米 重	山 田	清 水	上 田	天 野	小 野	長 尾	福 田	富 安	近 藤	和 島	太 田	飛 鳥 井	杉 谷	村 田
向日市職員給与に関する条例及び向日市長及び副市長の給与条例の一部改正		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠 <					